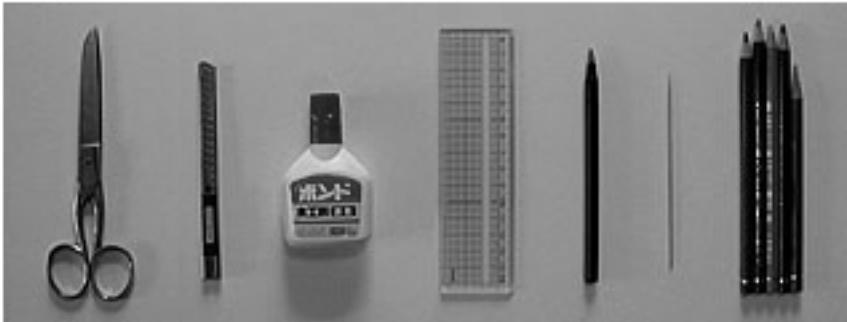


Instructions 1



Trout and Seasons of The Mountain Village Since 1997



Tools

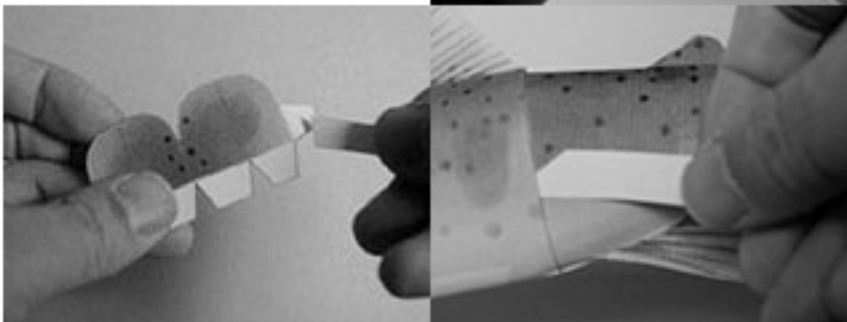
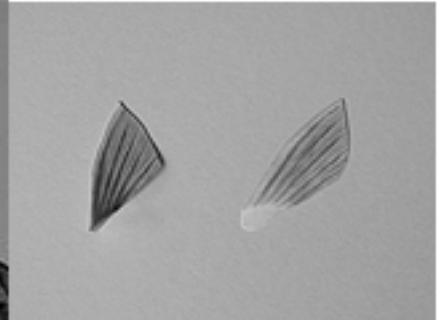
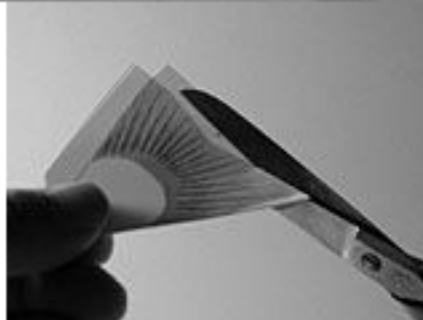
用意する道具は、ハサミ、カッターナイフ、木工用速乾ボンド（酢酸ビニル樹脂エマルジョン系接着剤）、定規、インクの出なくなったボールペン、竹ぐし、色鉛筆などです。その他、カッターマットや曲線を切るアートナイフがあれば便利です。印刷紙は、厚手・110g/m²から160g/m²程度が適当です。

The First Point

尾びれ、胸びれ、腹びれ、ボディの中央部、後部は合わせるための目安の切り込みを入れて折り、接着してから切るときれいに仕上がります。

Note

尾びれの貼り合わせ、のりしる全体には接着剤をつけないでください。



The Second Point

接着は、用紙の余った部分でヘラを作っておき、接着剤を伸ばしたり、浮きができた所など接着剤の容器の先が入らないような場所に使います。

Note

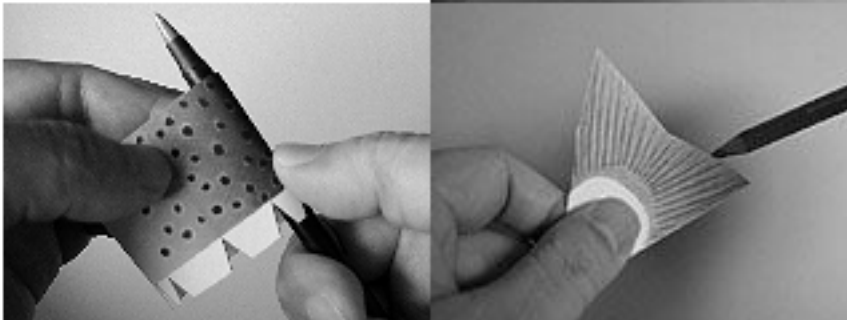
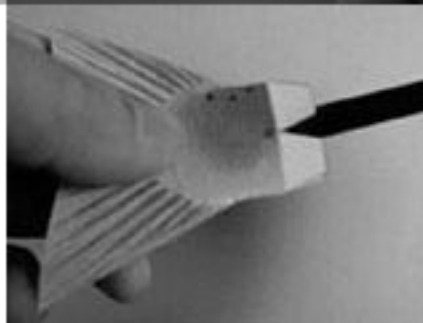
脂びれは、ボディ後部に切り込みを入れ裏から差し込んで接着します。

The Third Point

ボディの接合には、後部はインクの出なくなったボールペンで内側からのりしるを押さえてしっかり接着します。ボディ中央部より前部は指で、また頭部は竹ぐしなど細くて丈夫なもので押さえます。

Note

頭部の接着は、エラの部分は少々浮いている方がかえってリアルです。



The Other Point

ボールペンのその他の使い方として、ボディの背や腹の丸みをつけたり、曲げグセをつけたり、折り曲げの折り目を入れるのにも使います。用紙の切口は、色鉛筆で近似色を塗ると貼った所が目立たなくなります。

Note

組立は、尾びれから始めてください。

Instructions 2



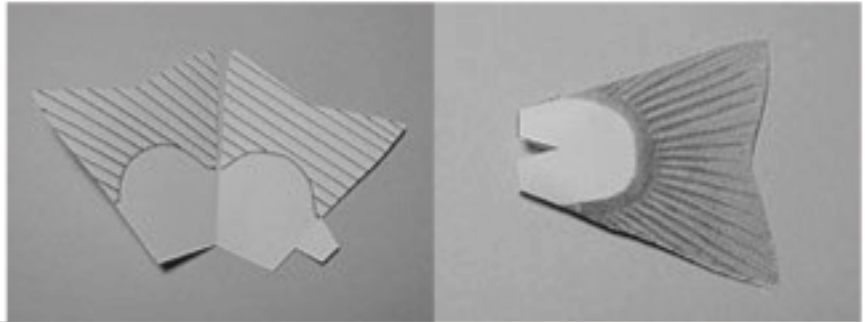
Trout and Seasons of The Mountain Village Since 1997

The First Point

尾びれは、斜線の部分のみをのりづけして、指かボールペンの軸などでつけ根の部分にふくらみをつけると立体感のある尾びれに仕上がります。

Note

組立は、尾びれから始めてください。



The Second Point

脂びれは、胴体後部を組み立てる前に上部へ切り込みを入れ裏側から接着をしておきます。胴体後部が組みあがってからでは美しく接着することはできません。



The Third Point

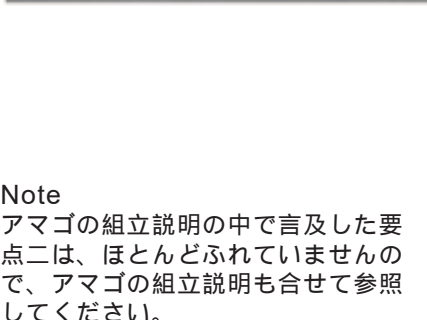
胸びれの場合も、胴体中央部を組み立てる前にカッターで切り込みを入れ、胸びれを差し込んで裏側と表側から接着します。

表側は、のりしろが小さいので用紙の余白で作ったヘラなどで接着剤をつけると美しく仕上がります。



The Fourth Point

頭部の組立は、最初は上部および鼻の部分を接着し、次いでアゴの部分を接着し、最後に頭部を曲げて左右を寄せアゴの下部で接着します。これがもっとも作りやすい順序です。また、頭部はのりしろが小さいので先の紙のヘラを活用してください。



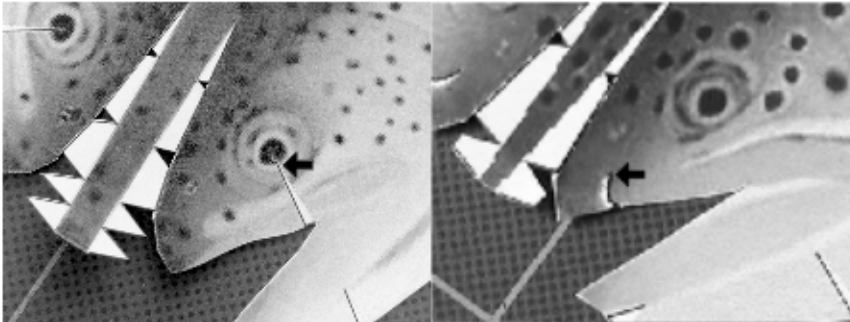
Note

アマゴの組立説明の中で言及した要点二は、ほとんどふれていませんので、アマゴの組立説明も合せて参照してください。

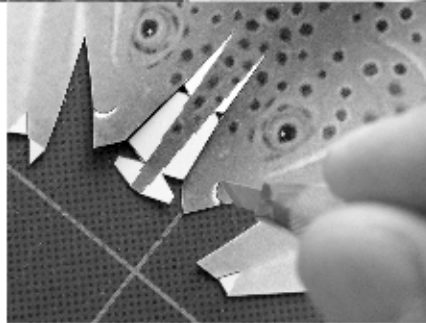
Instructions 3



Trout and Seasons of The Mountain Village Since 1997



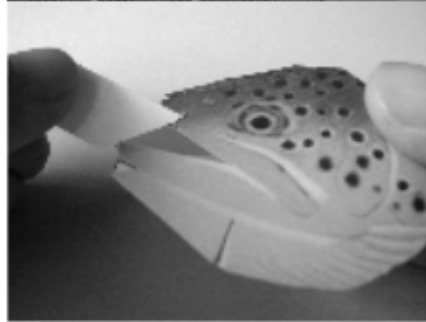
口の後端から目の中央にかけて、
または鼻の部分に切り込み線がある
デザインのトラウト。



The First Process
切り込み線 (矢印) にそってカッター
などで切り込みを入れます。

The Second Process

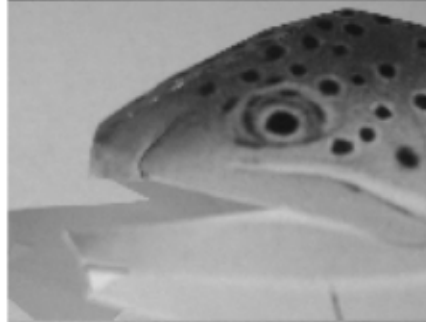
白い部分が見えなくなるように、
切り込みを入れた部分を重ね合わせ
接着します。
用紙の余った部分で作ったヘラで
接着剤をつけると綺麗にできます。



The Third Process
糊代が非常に小さいので、
指でしっかり押さえつけて接着します。
完成した頭部はよりリアルになります。

The Fourth Process

ブラウントラウトとコースタルカット
スロートラウトの完成した頭部。
頭部以外の部分の作業は、基本的
にアマゴもしくはイワナと同じです。



Instructions 4



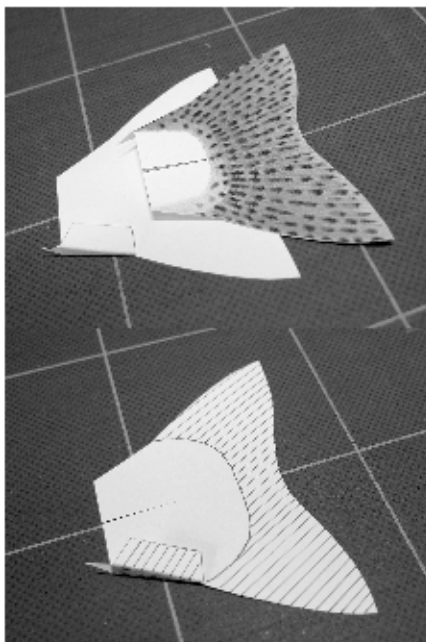
Trout and Seasons of The Mountain Village Since 1997

尾びれのつけ根に厚みを持たせた
デザインのトラウト。

The Second Process
斜線の部分のみにのりづけして、
貼り合わせます。

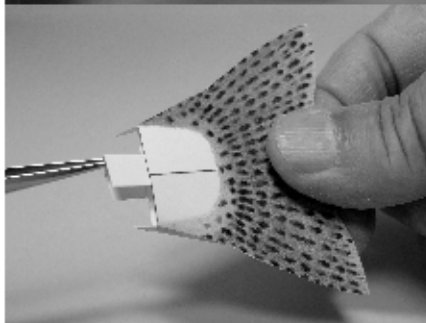
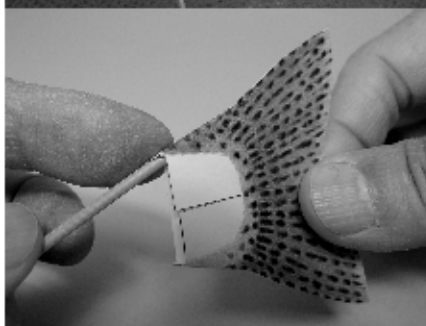
The Fourth Process
ふくらみを保持するために、用紙の
余った部分でスペーサーを作り、
差し込んで接着します。

その他の組み立て手順は、基本的
にアマゴもしくはイワナと同じです。

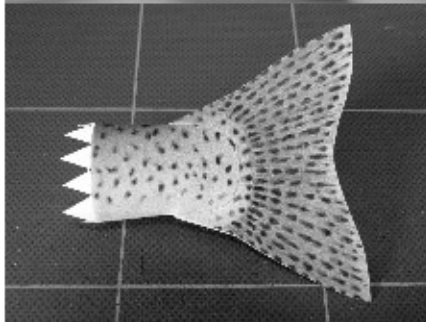


The First Process
切り抜いた左右の尾びれに折り目
をつけます。

The Third Process
竹ぐしなど細くて丈夫なもので丸み
をつけます。



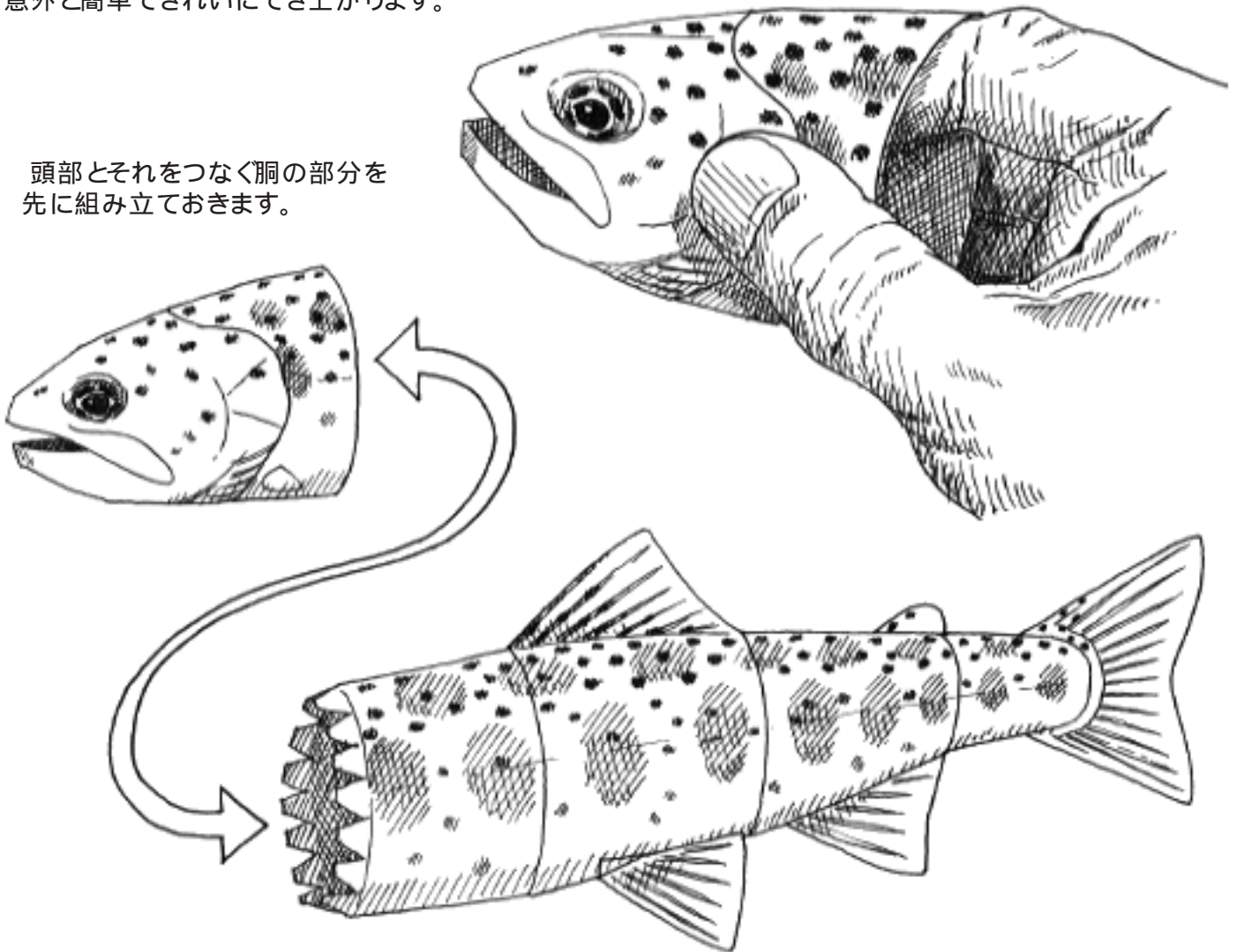
The Fifth Process
完成した尾びれと尾柄部。



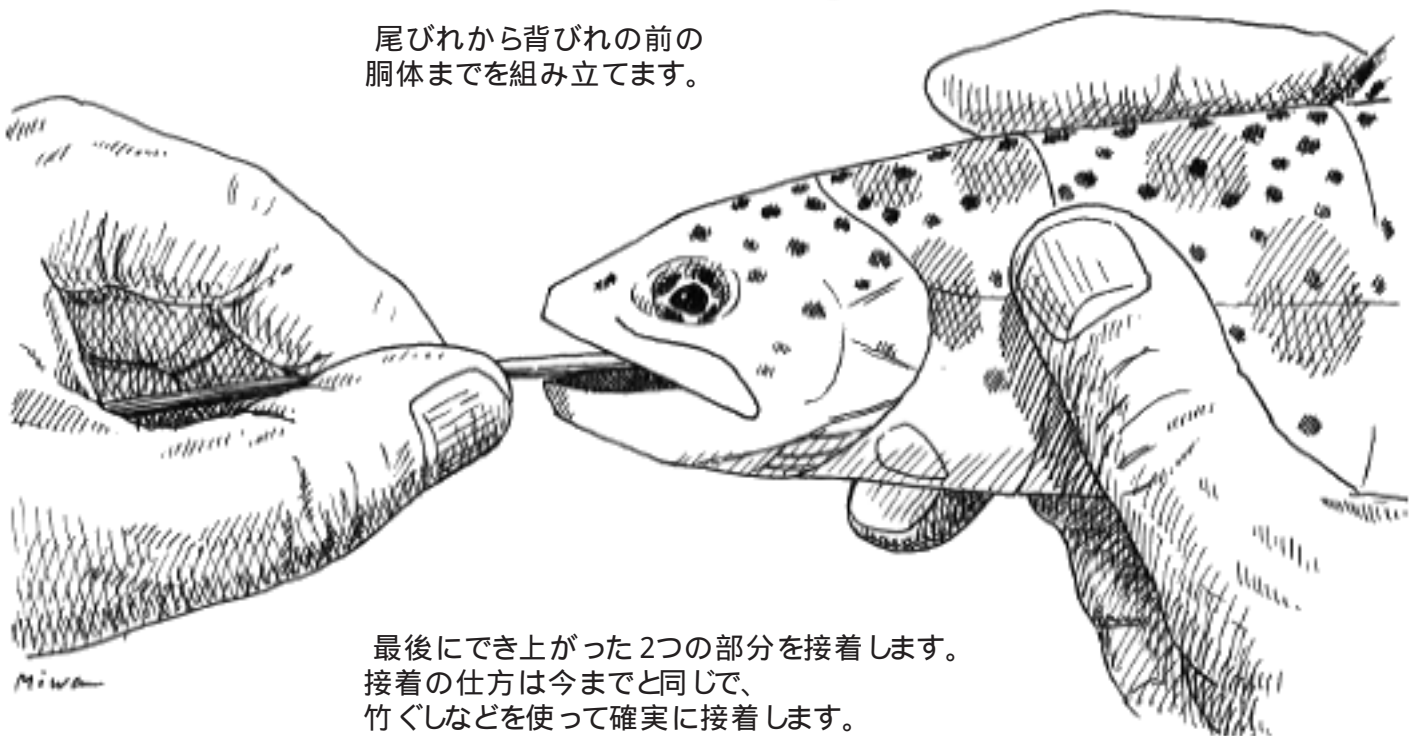
Instructions 5

一番難しいところが頭部の接合です。
組み立て手順を少し変えと、
意外と簡単できれいにでき上がります。

頭部とそれをつなく胴の部分
先に組み立ておきます。



尾びれから背びれの前の
胴体までを組み立てます。



最後にでき上がった2つの部分を接着します。
接着の仕方は今までと同じで、
竹ぐしなどを使って確実に接着します。